

一 般 質 問 通 告 書

令和6年第1回定例会 No. 1

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
1	南 有 隆	1 災害時のライフ・ラインの確保について	<p>(1) 能登半島地震クラスの災害が起きた時に水や電気・ガス等が使えなくなった場合どのような対策を考えているのか伺います。</p> <p>(2) 避難所にペットが持ち込まれた時はどのように対応するのか伺います。</p>	町 長 町 長
		2 空き家問題について	<p>(1) 空き家対策特別措置法が改正施行された。これを機に空き家の情報発信や島民に空き家の活用をさらに推進していくべきだと思うが与論町の考えを伺います。</p> <p>(2) 特定空き家や管理不全空き家などにならないよう予防も必要だと思うが、対策を伺います。</p>	町 長 町 長
2	喜 山 康 三	1 職員の健康と職場環境改善について	(1) 役場業務はパソコンを使い、モニターを見続ける業務が多く VDT 症候群の発症をはじめ、デスクワークによる腰痛、メンタルヘルスケアなど健康管理と安全対策にどのように取り組んでいるか。	町 長
		2 島立ち支援制度の充実について	<p>(1) 保護者が子育て中、最も難儀し、苦勞する時期は専門学校や大学における費用で、兄弟の多い家庭では二人、三人と重なると将来の進学にかかる費用等家計への負担は大変だ。これではもう一人子供が欲しいと思う気も起らない。もう一人、子どもを産んで楽しく、賑やかな家族が欲しいと望む保護者の背中を押す給付型支援制度充実を図る考えはないか。</p> <p>(2) 保護者が教育にどれだけの費用を投じているか調査した事はあるか、現在の奨学金制度の在り方をはじめ、今後どのような手立てを講じる必要があるか見解を伺いたい。</p>	町 長 教 育 長

一 般 質 問 通 告 書

令和6年第1回定例会 No. 2

順位	質問者	質問事項	要 旨	質問の相手
		3 県事業における町負担及び事業の進め方について	<p>(1) 電柱のない海岸道路沿いに無電柱化事業の意味はない。事業実施に当たって上水道本管移設費等を与論町が負担する事態が生じている。これから中央通りも同様の事業がある、町が事業へ負担する根拠と事業費及び内訳はどうか。県主体の事業では県がその費用を全額負担すべきではないか。事業完成までの町負担は今後どうか。完成後の町負担金はあるか。</p> <p>(2) 製糖時期の県道工事及び主要町道の工事は極力控えるべきではないか。搬送事業者負担を掛け、迂回による脇道は交通事故が懸念される。見解を伺いたい。</p> <p>(3) ウブンジュの橋梁架け替え事業により銀座通り、産業通りの交通量が増加し交通安全の観点からも懸念する。工期短縮を図るべきだが見解を伺いたい。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
3	林 隆 壽	1 与論町の各種災害等に対する対処について	<p>(1) 令和4年3月定例会において、突然の津波警報に対し、避難状況や対策に問題点がなかったかとの質問に、危機管理体制の見直しや様々な課題と反省点があったとして、「互助・共助」を含めた町全体の災害対策の見直しを図ると回答がなされたが、改めて、新町長は、どのような対応をなされるのか伺いたい。又、教育現場においては、災害発生時の対応等について、どのように認識され対処していくのか伺います。</p> <p>(2) 令和4年3月定例会において、災害時の生活弱者に対する生活必需品等の備蓄についての質問に対し、生活弱者が求める生活必需品等を調査・精査し、生活必需品を入手できる体制構築を検討する必要があると回答がなされたが、改めて、新町長はどのように対応されるのか伺いたい。</p>	<p>町 教 育 長</p> <p>町 長</p>

一 般 質 問 通 告 書

令和6年第1回定例会 No. 3

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
			(3) 令和4年12月定例会において、台湾有事での生活物資等の輸送対策について質問したが、県が指定する指定公共機関等で物資を輸送すると回答がなされたが、新町長は、指定公共機関が運行禁止になった場合の想定と対応についての認識を伺いたい。	町 長
		2 本町のデジタル化推進について	(1) 令和3年3月定例会において、デジタル化推進について質問したが、費用対効果を見極める必要があり検討が必要との回答であった。新町長は今後、デジタル化推進(DX推進)についてどのように認識され、推進していくおつもりか伺います。	町 長
4	林 敏 治	1 地域おこし協力隊の活動について	(1) 近年、地域おこし協力隊の活動は本町の情報発信や特産品開発、ふるさと納税の推進、人口交流促進、外国人観光客の受け入れ支援など幅広く、地域活性化の推進に取り組んできている。これまでの地域おこし協力隊の活動成果を踏まえ、今後どのように推進していく考えか。	町 長
		2 供利港待合所の機能強化について	(1) 現在、供利港待合所の切符売場は利用されているが、売店は閉ざされ、利用客が少なく、あまり活用されていない。また、旅行客は、待合所駐車場から乗船する港まで遠く、徒歩で行かなければならないため、送迎車などを利用できるよう強く求める声があるが、県や関係機関と協議して対策を講じる考えはないか。	町 長
		3 学校給食センターの新築建替えについて	(1) 学校給食センターの新築建替えについては、これまでいろいろな課題があり、なかなか進んでいない状況である。今後、計画をどのように進めていく考えか。	教 育 長

一 般 質 問 通 告 書

令和6年第1回定例会 No. 4

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
5	大 田 英 勝	1 ギンネムの防除について	<p>(1) 近年、町内全域において亜熱帯性の外来侵入木であるギンネムが繁殖し、年々その生息域を拡大させている。町民の間にも危惧する声が出ており、これ以上まん延し手遅れにならない内に、全町的に本格的な駆除が必要だと考えるが町長の見解を伺いたい。</p> <p>(2) 先般姉妹盟約を締結したお隣国頭村でも同様の課題があり、近く本格的な駆除が始まると聞いている。今後、本町においても駆除を進めるのであれば、国頭村と連携し駆除方法のノウハウ等を共有して進めることが効果的だと考えるが町長の見解を伺いたい。</p>	町 長 町 長
		2 与論空港に愛称を付けることについて	<p>(1) この件は令和3年6月議会でも要望したが、執行部も替わったので再度要望するものである。全国各地の空港では、空港のイメージアップや集客向上を図るため、空港に愛称を付けるところが増えている。沖縄・鹿児島例でも、新石垣空港の「南ぬ島石垣」、種子島空港の「コスモポート種子島」、大島郡内でも徳之島空港の「徳之島子宝」、沖永良部空港の「えらぶゆりの島」などがある。全国的にも多くの空港がユニークな愛称を付け、宣伝効果を上げている。与論空港にも、与論に相応しい愛称を付けることが望ましいと考えるが町長の見解を伺いたい。</p>	町 長